

回覧

コミュニティースクール

東小 CS だより

生駒東小学校運営協議会

会長 福井敏雄

学校長 清水良亮

連絡先 0743-74-3572

令和5(2023)年2月1日

暦の上では春となりました。本格的な春が待たれるこの頃です。コロナ禍のなか、社会は行動制限が緩和傾向に進んでいますが、学校では屋内での活動を、低学年、中学年、高学年と分けて行うなど、「密にならない」「長時間にならない」などの工夫をしながら進めておられます。

「東小地域学校協働本部」の活動の一つに「放課後子ども教室」があります。「放課後子ども教室」は全学年から約20名の希望者を募って、毎週火曜日の放課後を行っています。幸い少人数で講師陣も数名の規模なので、密になる心配もなく、すでに20回実施することができました。

ここでは、宿題や学習を済ませた後、読書、紙芝居、ゲーム、積み木、工作など、自分たちで考えて自由に活動しています。協働本部スタッフや、地域の趣味や特技をお持ちの方を講師に招き、毎回目先を変えてその日の目玉になる遊びを体験させています。今年は近隣の老人会にも「世代間交流事業」の一環として、紙芝居、読み聞かせ、折り紙、グラウンドゴルフなどの体験に関わってもらっています。今回「放課後子ども教室」について2、3ご紹介します。

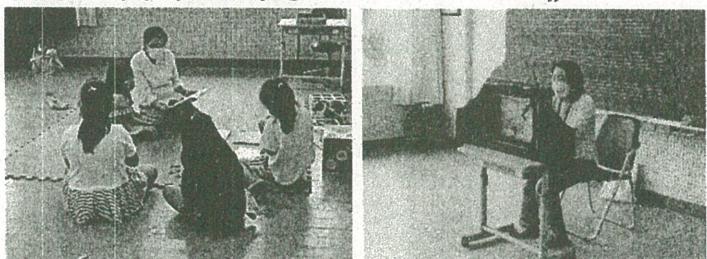
《モルックの製作とモルックゲーム》

6月21日は、「生駒サポーターズ」の皆さんの指導で、丸太の原木を切ってもらって、手作りのモルックを製作しました。紙やすりを使って表面を滑らかにしたり、数字を書き込んだり、みんなで分担して協力し合いながら作りました。自分で作ったものはやはり愛着がありそう。次回が楽しみ。

6月28日は先週自分たちが作った2組のモルックでゲームをしました。子どもたちは身体を動かして得点を競うゲームが大好き、一投ごとに大歓声、もともと元気な子どもたちですが、この日は特に盛り上がりいました。



《紙芝居・読み聞かせとゲーム》



毎月第1火曜日は、「個育ちネット：たんぽぽ」を運営されている先生に担当していただいています。子どもたちは一つのことをやるのに30分位は集中してくれますが、すぐに飽きてしまうところがあります。そんな時、紙芝居あり、読み聞かせあり、ゲームありと、いろんな遊びで子どもたちを熱中させてください

ます。子どもたちを引き付ける技の引き出しの多い方でとても重宝しています。今年はすでに6回お世話になっています。

《グラウンドゴルフの交流》

10月25日、近隣の老人会のご協力で、グラウンドゴルフの交流を行いました。

宿題を済ませ運動場に集合し、ルールやグラウンドゴルフクラブの扱いなどの説明後、子どもたちに付き添いながら指導をしてもらいました。初めは力任せに打ち込んでしまったり、コントロールもままならず、なかなかうまくいきませんでしたが、さすが子どもたちは呑み込みが早く、徐々にうまく打てるようになりました。後半は、ゴールを少し近づけて「ホールインワン」の練習をしました。ホールインワンが成功するたびに歓声が上がり大喜び、成功の証に記念写真も撮りました。天候もよく気持ちよく汗を流しました。



(文責 福井敏雄)